

保護者等向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17	3		難しいと思うが、もう少し広く肢体の子が休む所が見える方が良い	現状のスペースは変更できませんが、職員の配置場所等で対応致します
	②	職員の配置数や専門性は適正であるか	13	7		忙しそう	職員・児童の比率は適正であるが、児童の障害の程度により厳しい場合、職員間の連携により補填
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	16	3	1	駐車場が狭く、大変そう	
業務改善	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画がさくせいされているか	19	1			
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	16	4		本人のやりたいことをうまく組み合わせて、飽きないように工夫している	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動の機会があるか	3	15	2	コロナ禍の影響で、控えていると思う。	
保護者への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18	2			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	17	3			
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	17	2	1		内容により、連絡帳や電話で話を伺う
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	8	10		
	⑪	子どもの保護者からの苦情について、対応の体制を整備すると共に、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	15	4	1		電話等で話を伺い、ご理解を頂いています
	⑫	子どもの保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	18	2			
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	15	3	2		会報は出していないが、毎月ホームページで発信している
非常時の 対応	⑭	個人情報に十分注意しているか	18	2			
	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	14	6		分からない	再度、面談等でご確認して頂きます
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10	10		分からない	少なくとも6ヶ月毎には、実施しています

満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	18	2		とても楽しみにしている	
	⑱	事業所の支援に満足しているか	19	1			

保護者様

令和3年1月末日

アンケートにご協力頂きまして、ありがとうございます。

保護者様のアンケートを真摯に受け止め、改善すべきところは見直し、より良い放課後等デイサービス・児童発達支援を目指し、職員一同精進して参ります。

ファミリーキッズ綾瀬2
 児童発達管理責任者 柳原 元廣
 ファミリーキッズ綾瀬
 児童発達管理責任者 吉田 昌子

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

	チェック項目	はい	どちらとも いいえ		改善項目、工夫している点など
			いいえ	はい	
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースの関係で適切であるか	3	5	1	身体を動かすスペースとしては狭い為、限られたスペース内で可能な運動を行う
	② 職員の配置数は適切であるか	3	6		職員：児童の比率は適正であるが、児童の障害の程度により厳しい場合、職員間連携により補填
	③ 事業所の設備等について、ハイアフリー化の配慮が適切になされているか	5	3	1	事務室利用等で補うが、重身者用のトイレ・おむつ交換室が欲しい
業務改善	④ 業務完全を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	3		事業所社員間で情報伝達・意見交換を含め支援方法の改善見直しを図る。出退勤時間の異なるパート職員には、後に個々伝達し、情報共有する。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	2		アンケート等を実施し、保護者要望等を把握
	⑥ この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9			本社ベストライフジャパンHP上に、事業所毎に公開
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	1	7	実施出来ていない
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9			管理者の招集により、職員の質向上を目的とした打合せを実施している
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	9			所定の時期に保護者とのアセスメントを実施し、次個別支援計画に反映
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	7		職員間ツールボックスミーティングで認識を共有
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	9			個別支援計画の継続・見直し等をチームで打ち合わせをし、決定している
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	2		子ども個人の力量を固定観念や先入観で判断しない様、複数の視点から判断している
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて課題を決め、細やかに設定して支援しているか	7	2		行事・イベント等で子ども達が取り組める課題を盛り込んで、楽しく行える内容としている
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	1		保護者意向も考慮した上、個人の能力アップとコミュニケーション能力アップの双方に取り組んでいる
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9			始業時、職員間で当日の予定の確認と注意点の共有を図っている
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	9			パート職員に関しては退社時間の関係もあり、後日連絡となる場合もあるが、当日の支援の振り返りは毎日送迎後、報告と共に行っている
⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9			各講習での議事録やヒヤリハットに関する記録の作成・保管と合わせ、周知を行っている	

	⑮	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	1		原則6ヶ月で見直しを図り、PDCAを回して運用している
	⑯	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	7	2		一つの行動変容に複数の要因があると同様に、基本活動も複数のものを考慮し行っている
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	8	1		適宜参加している
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	9			保護者からの月間提供表の他、送迎時の学校職員との会話や月間予定表の提供を受けている。また、不確かなところに関しては、保護者または学校へ電話連絡し確認を行っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	7	2		てんかん等発作など急な体調変化時にあたって、緊急連絡先を確認している
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	7	2		必要事項に関しては、行っている
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	5		移行先より請求があった場合、請求内容に則して対応している
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	2		必要に応じ連携し、助言や研修を受けている
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2		7	機会を設定し交流することはない。難しい課題があるが進めていきたい事項
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	6		要請があれば参加
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解をもっているか	8	1		個別支援計画以外のものであっても、子どもの成長に合わせて状況が変わったり、課題が発生した場合は、随時保護者と相談したうえで対応の仕方を共有する
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	4	2	これから考えて行きたいと思っています
保護者への説明責任等	㉚	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	1		契約時に説明
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に関する相談に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	2		子どもの行動についての支援を原則として中心と考えており、その背景の家庭事情や子育て支援に関しては、一定の距離間を保ったうえでサポートしている
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	1	7	父母会はなく、発会の予定もありません

	③③	子どもの保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもの保護者に周知し、苦情があった場合に迅速化し適切に対応しているか	7	2		毎日の打ち合わせの際、特異の出来事や苦情が寄せられた際は必ず議題とし、対応の仕方等を迅速に対応するとしており、職員全体への周知徹底も行うとしている
	③④	体系的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもの保護者に対して発信しているか	7	2		会報の発行は、なし。保護者への必要な連絡事項に関しては、今後の予定も含め連絡帳で行うか、件別に書類作成の上連絡している
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	9			個人情報提供に関する同意書の提出等、保護者との会話等においても十分に配慮している
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	1		子どもの表情等から思いを出来るだけ汲み取れるよう心掛けている
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わられた事業運営を図っているか	1		8	地域住民参加型とはなっていない。地域行事への積極的参加も、現状課題多いかと思われる
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	9			講習や室内掲示を活用し、職員間で共通認識を持ち、保護者へも契約時に説明を行っている
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9			定期的に災害時避難訓練を実施している
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	9			講習実施のうえ、職員間で認識を共有しとるべき行動の周知徹底を図っている
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等サービス計画に記載しているか	4	5		身体拘束を必用とする利用者はいない為、設定及び保護者への説明は行っていない。自虐及び他害行為で身体拘束の必要性がでた場合、状況判断のうえ臨機応変に対応をする
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	5		医師の指導書はとっていないが、面接時に把握。保護者とのモニタリングの時に変更点等を確認。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9			ヒヤリハット発生時には記録し、ファイル保管。それぞれの職員が確認後捺印し、情報共有。